

年報

私たちの

平成 29 年度

Annual Report 2017



公益社団法人

茨城県理学療法士会

Ibaraki Physical Therapy Association

目次

1. 巻頭言	P.1
2. 表彰	P.2
3. 平成 29 年度活動報告	P.2
I. 公益目的事業	P.2
1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業	P.2
2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業	P.10
3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業	P.13
II. 共益事業	P.14
1. 会員に関する事業	P.14
2. 政策提言に関する事業	P.19
3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業	P.20
III. 管理部門	P.20
1. 各種会議運営事業	P.20
2. 委員会	P.22
3. 事務所運営事業機能	P.23
4. 2017 年度会員動向について	P.24
5. 平成 29 年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員名簿	P.26
6. 平成 29 年度各局部員名簿	P.27
7. 平成 29 年度賛助会員名簿	P.29
8. 賛助会員広告	P.30

巻頭著



公益社団法人 茨城県理学療法士会
第9代会長 齊藤秀之
(医療法人社団 筑波記念会
現、公益社団法人日本理学療法士協会)

本会は平成25年4月1日に公益社団法人へと移行し、県民の医療・保健・福祉の増進に寄与する公益事業を担う団体に生まれ変わりました。

その本会公益事業のシンボルである北茨城地域自立支援センター事業は設立から6年を経過し、地域包括支援センターと社会福祉協議会とワンストップの相談対応が可能となり、理学療法士による訪問サービス等につながっています。さらに、筑西市で障がい者の健康づくりとして理学療法士が定期的に関与する個人トレーニング事業を試行しました。このことで本会筑西事務所をヒロサワ・シティに設置でき、日本理学療法士協会モデル事業である障がい者相談支援等開設事業やOJT事業の活用、筑西地域自立支援センターの拠点整備が進みました。OJT事業は、県内2病院と1介護老人福祉施設に対して実績を積み、リハビリテーション専門職のみならず介護職員への陽性効果につながりました。また、茨城県認知力アッププログラム教材作成モデル事業を受託し、理学療法士の専門性に基じた教材を県に提供しました。本会ホームページで確認することができますのでご覧ください。さらに、2019年の茨城国体・全国障害者スポーツ大会への参画が確実なものとなり、様々な準備に取り組みました。その1つとして、日本障がい者スポーツ協会の補助を受けた中級障がい者スポーツ指導員養成講習会を県の支援のもと本会として実施し、多くの会員の受講を得ました。茨城県アスレティックトレーナー協議会等と連携強化し、国体におけるスポーツ理学療法の提供が確実となった年度でした。一方、茨城県リハビリテーション専門職協会へ委託されている茨城県リハビリテーション専門職派遣事業、茨城県介護予防リハビリ専門職養成事業の委託期間延長が確定し、機能訓練サービス等強化推進事業を推進する新たな委託事業も確定しました。日本理学療法士協会や県が考えるシルバーリハビリ体操指導士養成システムの全国展開に、茨城県シルバーリハビリ体操指導士連合会や茨城県立健康プラザと連携して取り組みました。このように、本会は国が考える「共生社会の実現」を具現化する会員の人材育成や実践活動を県・市町村と共に先駆的に取り組み、「茨城型地域ケアシステム」に理学療法士による「自立支援」と「介護予防」の必要性が定着したと考えています。

学術活動として、第21回茨城県理学療法士学会、茨城県臨床工学技士会との共催開催である第5回茨城呼吸療法セミナーを開催しました。また、第53回日本理学療法学会学術研修大会の開催に向けた取り組みに注力した年度でした。

最後に、公益法人としての政治活動の最たるものである県や市町村への行政施策提案活動も道筋ができ、地方自治に我々の代表が参画する活動方針も周知されました。関係各位におかれましては、今後もより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますと共に、本会スローガンであります「社会的価値の創造」のため一致団結して、小さくまとまらず、積極果敢に士会活動に取り組んで頂きたいことを心よりお願い申し上げます。

表彰

【平成 29 年度茨城県表彰功績者表彰】

受賞者：大内 厚

【プロボノスピリット賞】

平成 28 年度受賞者：渥美 尚子、鈴木 紀美恵、佐々木 武人、中村 晴子、下田 美由紀、
佐藤 誠、神林 薫、大好 崇史

平成 29 年度受賞者：佐藤 誠、神林 薫、鈴木 紀美恵

【功労賞】

受賞者：高橋 晃弘、浅野 信一、直井 洋明、大地 寛、村田 康成、國谷 伸一

【功績賞】

受賞者：須田 浩二、若林 陽子、山田 文彦、石川 公久、根本 悟嗣

【学術賞】

受賞者：渡邊 昌宏、芋生 祥之、大関 直也

平成 29 年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障がい者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月 1 回）

派遣：9回 延べ9名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（赤津 安恵美）

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業

派遣者：8名（所 圭吾、藤田 義隆、鈴木 和江、増渕 裕子、柳町 幹、内藤 幾愛、長谷川 聡、平田 清次）

事業内容

- ① 健康プラザにおいて、3級指導士養成講習会の運営補助及び一部科目（解剖運動学：神経及び復習解説）の講義を行う。
- ② 市町村で開催する3級指導士養成講習会において、講義の一部（解剖運動学：神経及び復習解説）を担当する。
- ③ 健康プラザにおいて、介護福祉士を対象とした介護予防体操研修会の講師又はその運営補助を行う。
- ④ 健康プラザスタッフとの連絡会議に出席する。
- ⑤ その他

- 茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）
派遣者：1名（川崎 仁史）
- 茨城県訪問リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣）
派遣者：1名（鈴木 和江）
- 認知力アッププログラム教材作成モデル事業（茨城県受託事業）
委員（木村 剛英、直井 洋明、飯島 弥生、石塚 和重、大曾根 賢一、川崎 仁史、桜井 哲也、佐藤 誠、鈴木 和江、高田 祐、野本 理恵、平田 清次、細木 一成、松田 智行、向井 佑太、斉藤 秀之）
 - ①認知力アップ基礎研修会
期 日：平成29年7月31日 会 場：つくば国際会議場
 - ②認知力アップ教材作成委員会
期 日：1回目 平成29年11月13日 会 場：本会事務所
期 日：2回目 平成29年12月11日 会 場：本会事務所
期 日：3回目 平成30年1月15日 会 場：本会事務所
期 日：4回目 平成30年2月5日 会 場：本会事務所
期 日：5回目 平成30年3月2日 会 場：本会事務所
 - ③認知力アップ評価研修会
期 日：平成30年2月28日 会 場：茨城県庁

3) 市町村支援に関する事業

当会が推薦し一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会の委嘱を受けた会員である理学療法士を4市町村に配置し、各種事業に対応

4) 地域自立支援センター事業

北茨城地域自立支援センター

- ① 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業
訪問件数 4件
- ② 住民運営の「通いの場」等への関与促進事業
 - シルバーリハビリ体操教室訪問による利用者への講話・相談支援（市内9教室実施）
実施回数 13回 参加者 153名 相談件数 21件
 - 小川地区介護予防教室
実施回数 9回 参加者 78名
 - サロン
実施回数 1回 参加者 15名
 - 高齢者教室
実施回数 1回 参加者 12名
 - 元気ステーションでのミニ体力測定&相談会
実施回数11回 参加者 123名
 - 元気ステーションへの通い
実施回数 個別：5回 参加者 5名
 集団：5回 参加者 7名
- ③ 共同利用型訪問リハビリテーション事業
訪問件数 307件（うち実践型 延べ301件、指導型 延べ6件）
 - ①～③の事業のプロボノ登録者数 24名
- ④ 訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業
相談件数 2件

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

平成29年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会

期日：1日目 平成29年10月29日 会場：筑波記念病院

期日：2日目 平成29年12月17日 会場：茨城県総合福祉会館

参加者：56名

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

①全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン

期日：平成29年7月9日 会場：笠間市地域交流センターともべ

内容：講話及び理学療法相談会 参加者：73名 相談者：6名

②全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン

期日：平成29年7月9日 会場：市民ホールやたべ

内容：講話及び理学療法相談会 参加者：125名 相談者：5名

③健康づくりキャンペーン

期日：平成29年9月9日 会場：イオンモール水戸内原

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：131名 相談者：2名

④古河ふれあい広場2017

期日：平成29年9月23日 会場：ネーブルパーク

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：124名 相談者：0名

⑤スポーツ健康フェスティバル

期日：平成29年10月8日・9日 会場：国営ひたち海浜公園

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：421名 相談者：0名

⑥みんなの生活展

期日：平成29年11月25日 会場：しもだて地域交流センターアルテリオ

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：67名 相談者：0名

茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業への会員派遣

①期日：平成29年8月12日 会場：常陸大宮ピサー口

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：3名 相談者：3名

②期日：平成29年8月27日 会場：イオンモール水戸内原

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：25名 相談者：0名

③期日：平成29年10月26日 会場：茨城県保健衛生会館

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：14名 相談者：0名

④期日：平成29年11月23日 会場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：12名 相談者：2名

⑤期日：平成29年11月25日・26日 会場：茨城県三の丸庁舎

内容：体力測定及び理学療法相談 測定者：216名 相談者：0名

7) 介護予防フェスティバル事業

①介護予防フェスティバル事業

期日：平成29年12月10日 会場：北茨城市民ふれあいセンター

内容：講話 テーマ：「認知症予防について」

介護予防イベント

参加者：121名

②シルバーリハビリ体操フェスティバル事業

シル・リハ全国フェスタ2017

期日：平成29年7月10日 会場：茨城県立県民文化センター

内容：講演・事例報告・シルバーリハビリ体操の実技・大会宣言

参加者：1,345名

介護予防キャラバン事業

(公社)日本理学療法士協会全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン(H29.7.9)

社会・職能局 地域ケア推進事業部長 村田康成(石岡循環器科脳神経外科病院)

平成29年7月9日(日)理学療法週間に伴う(公社)日本理学療法士協会全国一斉介護予防・健康増進キャンペーンをつくば市、笠間市の2会場で同時開催致しました。住民主体の自助・互助力を高めるシルバーリハビリ体操を広く市民に紹介し、市民の介護予防・健康増進についての理解と関心を深め、それらに対する意識づけ、啓発を目的とし、市民公開講座やシルバーリハビリ体操の実演・体験、当会理学療法士によるリハビリ相談会を実施致しました。当日は梅雨の合間の晴天が功を奏しつくば市で125名、笠間市で73名もの参加がありました。

市民公開講座では、本県コーディネーターである長谷川聡先生(水戸メディカルカレッジ)が笠間市で、つくばブロック代表者の江口哲男先生(筑波メディカルセンター病院)がつくば市での講師となり、テーマを「茨城の宝を日本の宝へ!シルバーリハビリ体操!」として、シルバーリハビリ体操がリハビリテーションの概念に沿った介護予防体操であり、その指導士養成システムが国や行政が進めている自助・互助による地域力を高める介護予防事業そのものであること、今後行政はもとよりシルバーリハビリ体操指導士と理学療法士が連携、協働しそれらの自助・互助活動の普及に貢献していくことなどを熱く住民に訴えかけました。今回開催した2会場においては、地域包括支援センターをはじめとした行政職員やシルバーリハビリ体操指導士の皆様と協力して事業に取り組みため、これからの普及活動に大きな自信を得られたような気が致します。シルバーリハビリ体操発祥の茨城県においては全県のモデル事業となるべく、来年度以降県内全ての市町村でこのような事業展開ができるよう調整、検討していきます。



県看護協会まちの保健室との共同事業(H29.8.12 大宮ピサーロ)

常陸太田・ひたちなかブロック会員 佐藤誠(株日立製作所ひたちなか総合病院)

看護協会との共同で行われました。双方で協力し、健康相談・リハビリ相談・体力測定を実施しました。体力測定者は、女性3名(60歳未満1名、60歳以上:2名)であり、一昨年9名、昨年4名と、年々参加者が減少しています。ここ数年の猛暑とお盆時期であるため、常陸大宮ショッピングセンター「ピサーロ」自体来客が少なく、それに合わせて体力測定者も少ない現状となりました。

県看護協会まちの保健室との共同事業(H29.8.27 イオンモール水戸内原)

水戸ブロック会員 奈良輪映音(北水会記念病院)

今回は日曜日ということもあり買い物客も多く、私達のブースの前でも多くの方が足を止めてくださいました。参加して下さった方の年齢層は様々で、高齢者をはじめ小さいお子様と御家族、学生の方など計25名の方が足を運んでくださいました。健常者の方に接するのは病院とは違う緊張感がありました。それぞれ身体への不安を抱えていましたが、測定結果のフィードバックに加え、今後のアドバイ

ス等も行い、利用した皆様がどこか安心した様子で帰られました。「病院を受診する程ではないけれど身体の事が不安だな」という方は少なくないと思います。今回の活動は一部の方にしか提供出来ませんでした。誰でも気軽に身体のチェックを出来る機会が必要と感じました。今後もこの様な活動に参加し、病院以外の場所でも多くの方々のお力になればと思います。

健康づくりキャンペーン (H29.9.9 イオンモール水戸内原)

水戸ブロック会員 塚田太 (水戸済生会総合病院)

今回は、理学療法相談を含め 130 名以上の方が、本会のブースを訪れました。年齢層は 20 歳代から 70 歳代と幅広く、久しぶりに身体測定を行ったという方がほとんどでした。女性の参加者が多く、「運動を始めたが続かない」「やるきっかけがない」といった声でした。1 人で運動を行う方、周りがやっていないから大丈夫と考えていた方が多いように感じました。私は病院勤務であり、入院されていない方々の声を聞く機会が少なかったため貴重な体験をすることが出来ました。

今回、病院外での活動に参加させて頂いたことで、知識と技術を磨かなければいけないと改めて感じました。今後も、介護予防キャラバンなどの事業に参加させて頂き、地域の方々との交流を通して自分も成長出来たらと感じています。



健康スポーツフェスティバル (H29.10.8~9 国営ひたち海浜公園)

常陸太田・ひたちなかブロック会員 坂井仁志 (茨城北西総合リハビリテーションセンター)

今回、初めて介護予防キャラバンに参加させて頂きました。理学療法士として一般の方々と接する機会がないため、どのように接することが重要なかを学びたいという思いで本事業に参加しました。

当日は、介護予防に興味をお持ちの多くの方々が足を運んでくださり、慌ただしい時間を過ごしました。慣れない場面も多かったですが、スタッフ間で声を掛け合いながら臨機応変に対応することができたと思います。ほとんど経験のないことであったため、質問を受けた際の対応は難しく、理学療法士としての責任の重さを痛感することができ、とても貴重な経験となりました。

今回の経験は自分にとって貴重なものであり、今後のスキルアップに繋がっていくものと感じました。この経験を活かして、更に自分自身の成長に繋げていきたいと思っています。



県看護協会まちの保健室との共同事業 (H29.10.26 茨城県保健衛生会館)

水戸ブロック会員 桑原瑞 (水戸中央病院)

今回は体力測定 (握力・片脚立位保持時間・長座体前屈) と測定結果を踏まえたうえでの生活指導と理学療法相談ということで、測定結果説明と理学療法相談に携わらせて頂きました。初めて参加してみたの率直な感想として、80 歳代前後の参加者が多いなか、皆さんとても元気でいきいきされている方が多かったように感じました。また私の説明にも、真剣に耳を傾けてくださった様子がとても印象的でした。振り返ってみて、参加者の方たちの疑問や希望に沿った回答ができたか少し不安も残りますが、普段の業務では経験できない貴重な時間を過ごせたことをとても嬉しく思っています。今後また機会があれば参加してみたいと感じました。

県看護協会まちの保健室との共同事業（H29.11.25～11.26 茨城県三の丸庁舎）

水戸ブロック会員 小笠原佑輔（水戸赤十字病院）

今回、11/25に行われた水戸市産業祭でのまちの保健室に参加させていただきました。当日は天候が穏やかで、参加したスタッフや同じブースの中で行っていた看護協会の方とも上手く連携をとることができ、スムーズに作業を進めることができました。

私が参加した日は100人以上がブースに来場し、体力測定を行っていかれました。体力測定後は結果の説明だけではなく、健康相談や運動指導も行い参加されたお客様の悩みにも対応しました。

今回初めて責任者として参加させて頂きましたが、自分にはまだまだ至らない点があった中で、他のスタッフや看護協会の方の協力もあって無事にまちの保健室を終えることができたことはすごく良かったと思います。また、普段の仕事では得ることができない経験やまちの人との交流をすることができ、今後に生かしていきたいと思いました。

みんなの生活展（H29.11.25 しもだて地域交流センターアルテリオ）

筑西・下妻ブロック会員 川那子誠一（県西総合病院）

平成29年11月25日、しもだて地域交流センターアルテリオにてみんなの生活展が開催され、介護予防キャラバンとして県西地域の病院、施設から7人の理学療法士が参加しました。

みんなの生活展では、「備えていますか？健康・安心・安全な暮らし」をテーマに、たくさんのイベントや飲食コーナー、ブースが設けられ子供から高齢の方まで幅広い年代の方が楽しまれていました。介護予防のブースには67名の参加があり、体力測定（握力、長座位体前屈、片脚立位）をしていただき、結果の説明やアドバイスなど理学療法相談をさせて頂きました。

今回このようなイベントに参加させて頂いたことで、理学療法士の活動や職域を知って頂くとともに、地域の方々と接する貴重な経験となりました。また地域の方々の健康や身体状況など介護予防への関心の高さを改めて知り、継続していくべき活動である事を再認識する機会となりました。

介護予防フェスティバル事業

日立ブロック会員 小澤太郎（やすらぎの丘温泉病院）

平成29年12月10日(日)に介護予防フェスティバル in 北茨城が北茨城市民ふれあいセンターで開催されました。茨城県理学療法士会及び共催団体が協力して、まちづくりの一つとして、市民の皆様の介護予防に対する意識づけを目的に開催しております。

今年度は『認知症』がテーマとなっており、121名の沢山の地域の方に集まっていただきました。前半は講話を行い、保健師、精神保健福祉士、作業療法士、理学療法士と多職種が認知症について様々な側面からお話しされ、身近な社会テーマということもあり、皆様熱心に耳を傾けておりました。後半は茨城県理学療法士会による、認知予防のための運動体験や北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会によるシルバーリハビリ体操体験など、楽しみながら運動を行い、心地よい汗を流しておりました。今回スタッフとして初めて参加させていただき、改めて地域連携や地域医療等に積極的に貢献していきたいと思えます。



県内外から 1300 人!!! 「シル・リハ全国フェスタ 2017」

担当：社会・職能局長 直井洋明（土浦市役所）

報告：茨城県コーディネーター 飯島弥生（茨城県リハビリテーション専門職協会）

介護予防・健康増進キャンペーン全国一斉イベントと時期を同じくして、7月10日（月）の午後、県民文化センター大ホールに、シルバーリハビリ体操指導士や市町村職員、リハビリテーション専門職、計1300人超えが集合し、「シル・リハ全国フェスタ 2017（茨城県・茨城県立健康プラザ・茨城県シルバーリハビリ体操指導士連合会主催、茨城県理学療法士会共催）」が開催されました。このフェスタは、シルバーリハビリ体操指導士による自助・互助の大切さや、連携協働の大切さを再認識しながら、更なる県内普及はもちろんのこと、本県の取り組みを広く全国に発信していくことを目的に、大田仁史先生の講演や事例報告、体操実演が行われました。

主催者挨拶の中で齊藤秀之会長からは、住民の力に我々の専門性を使ってもらいながら一緒にこの異次元の高齢社会を乗り切る取り組みをする覚悟であることが伝えられ、県内の全市町村から参加した理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が起立しアピールを行いました。

事例報告では、実際にシルバーリハビリ体操指導士が実施する市町村事業（東海村：通所B）において理学療法士として一緒に関わっている長谷川大悟さんの発表があり、個々の障害特性、疾患特性に応じた関わり方の助言による体操の広がり、対象者の広がりの可能性について示唆され、また理学療法士等が関わる必要性について報告がありました。

リハビリテーション専門職として、指導士や行政職員と一堂に会する機会はこれまで経験がなかったため、今後の地域リハビリテーション活動支援事業等の第一歩として連携を深めた機会になりました。

大会宣言

超高齢社会の切り札 ～シルバーリハビリ体操～

異次元の少子高齢社会を迎え、介護予防がますます重要となっています

これまでのシルバーリハビリ体操指導士の活動をさらに進化させ、地域において高齢者がいきいきと生活できる社会を目指し、次の活動を推進していくことをここに宣言します。

- シルバーリハビリ体操を普及させ、一人でも多くの人が、1日でも長く健康寿命を延伸できるよう支援しよう！
- シルバーリハビリ体操の展開・普及を通して、住民の自立と尊厳を守り切ろう！
- 体操指導士は、仲間と共に学び、連携し、一層のレベル向上に励もう！
- 官・職・民が一体となって、新しい介護予防事業に積極的に取り組もう！
- 町民一 가족、県民一 가족、にっぽん一 가족の精神で団結し、自助・互助活動を展開して、異次元の少子高齢社会を乗りきろう！



(2) スポーツ支援関連事業

1) 野球支援事業

第69回 春季関東地区高校野球茨城大会

平成29年5月5日(準決勝) 会場:水戸市民球場 派遣:2名

5月6日(決勝) 会場:水戸市民球場 派遣:2名

第69回 春季関東地区高校野球大会

平成29年5月20日(1-2回戦)

会場:水戸市民球場、ひたちなか市民球場 派遣:2名

5月21日(1-2回戦)

会場:水戸市民球場、ひたちなか市民球場 派遣:2名

5月22日(準々決勝)

会場:水戸市民球場、ひたちなか市民球場 派遣:2名

5月23日(準決勝)

会場:水戸市民球場 派遣:1名

5月24日(決勝)

会場:水戸市民球場 派遣:1名

第99回 全国高校野球選手権茨城大会

平成29年7月23日(準々決勝)

会場:水戸市民球場、ひたちなか市民球場 派遣:4名

7月25日(準決勝) 会場:水戸市民球場 派遣:2名

7月27日(決勝) 会場:水戸市民球場 派遣:2名

第16回 茨城県少年野球教室

平成29年8月26日(県北・水戸地区) 会場:ひたちなか市民球場 派遣:2名

平成29年8月27日(県南・県西地区) 会場:結城市鹿窪球場 派遣:3名

第70回 秋季関東地区高校野球茨城大会

平成29年9月30日(準決勝) 会場:ひたちなか市民球場 派遣:2名

平成29年10月1日(決勝) 会場:ひたちなか市民球場 派遣:2名

2) スポーツ支援事業

○第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体)、第19回全国障害者スポーツ大会(いきいき茨城ゆめ大会)に向けた情報収集、ヒアリングの実施

○第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体)、第19回全国障害者スポーツ大会(いきいき茨城ゆめ大会)対応調整会議

期日:平成29年12月25日

会場:本会事務所

○国体・全国障害者スポーツ大会支援のための連絡調整会議への出席者派遣

期日:平成30年3月10日

会場:日本理学療法士協会田町カンファレンスルーム

派遣者:浅川 育世、永井 智

○関東甲信越ブロック協議会スポーツ関連事業運営委員会への出席者派遣

期日:平成29年9月23日

会場:ホクト文化ホール(長野県)

派遣者:鈴木 康文

○スポーツリハビリテーションマップの作成準備、情報収集

2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

(1) 第21回茨城県理学療法士学会の開催

期 日：平成29年7月30日 会 場：つくば国際大学

テ ー マ：Hand in Hand ～地域包括ケアと多職種連携～

学 会 長：桜井 哲也（結城病院）

参 加 者：202名（会員：133名、県外会員：9名、一般：4名、学生：38名）

士会長講演：「理学療法士を取り巻く環境と進むべき途」

学会長企画：「地域包括ケアにおける多職種連携」



学会後記「第21回茨城県理学療法士学会を終えて」

学会長 桜井哲也（結城病院）

去る7月30日、つくば国際大学第1キャンパスにて、第21回茨城県理学療法士学会を無事に開催することが出来ました。

開催にあたりましては、公益社団法人茨城県理学療法士会の役員の皆様、各部局の皆様、関係者の皆様の格別なるご支援を賜りましたことを心より御礼申し上げます。また学会準備委員の皆様、当日の運営スタッフの皆様、ご協力本当にありがとうございました。当日の運営にあたりましては、いくつかの不備、トラブルがございました。ご参加の皆様にはご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、スタッフの皆様がそれぞれ迅速に対応して頂くことで事なきを得ることが出来ました。

本学会では「Hand in Hand～地域包括ケアと多職種連携～」をテーマと致しましたが、これは2025年、そしてそれ以降の社会を意識した取り組みである「地域包括ケアシステム」の構築が急がれるからであります。特に多職種連携は、云うが易く、実際には困難を極めているのが実情かと思えます。学会長企画では結城市において、顔の見える関係づくりを実践している3人の先生方にお話を伺いました。職種を越えてフラットな関係で顔を合わせる機会が増えれば、ハードルは低くなるのかと思いました。また在宅医療の現場では「リハビリテーション専門職の視点がまだまだ足りない」、医師の立場からも「もっと連携したい」とのお言葉を頂きました。オファーがあるわけですから、私たちからも積極的に取り



組んでいきたいと思いました。

学会企画では、機器展示、書籍展示、第20回茨城県理学療法士学会学会長表彰式、作文コンクール表彰式、企業プレゼンテーションを実施致しました。

当日は月末の日曜日という忙しい時期にもかかわらず、参加者総勢 185 名と、たいへん多くのご参加を頂きました。会員の皆様の熱意が伝わってきたような気が致しました。

最後に、このような貴重な体験をさせて頂いたことに感謝致しますとともに、茨城県理学療法士会の益々の発展、そして会員の皆様のご活躍を心より祈念致しております。

(2) 研修会・講習会に関する事業

1) 新人教育プログラム研修会の開催

期 日：平成29年8月27日	会 場：茨城県立青少年会館	
テーマ：A-1	理学療法と倫理	参加者：155名
テーマ：A-2	協会組織と生涯システム	参加者：157名
テーマ：A-3	リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）	参加者：158名
テーマ：A-4	人間関係および接遇（労働衛生含む）	参加者：156名
テーマ：A-5	理学療法における関連法規（労働法含む）	参加者：152名

期 日：平成29年9月17日	会 場：つくば国際大学	
テーマ：C-1	神経系疾患の理学療法	参加者：132名
テーマ：C-2	運動器疾患の理学療法	参加者：144名
テーマ：C-3	内部障害の理学療法	参加者：134名
テーマ：C-4	高齢者の理学療法	参加者：68名

期 日：平成29年10月22日	会 場：つくば国際大学	
テーマ：D-1	社会の中の理学療法	参加者：123名
テーマ：C-5	地域リハビリテーション（生活環境支援含む）	参加者：82名
テーマ：D-2	生涯学習と理学療法の専門領域	参加者：130名
テーマ：D-3	理学療法の研究方法論（EBPT 含む）	参加者：16名

期 日：平成29年11月26日	会 場：日立総合病院	
テーマ：B-1	一次救命処置と基本処置	参加者：84名
テーマ：B-2	クリニカルリーズニング	参加者：58名
テーマ：B-3	統計方法論	参加者：23名
テーマ：B-4	症例報告・発表の仕方	参加者：9名

期 日：平成29年12月17日	会 場：茨城県立青少年会館	
テーマ：D-4	理学療法士のための医療政策論	参加者：17名
テーマ：E-1	臨床実習指導方法論	参加者：99名
テーマ：E-2	コーチングとティーチング（コミュニケーションスキル含む）	参加者：12名
テーマ：E-3	国際社会と理学療法	参加者：4名

新人症例検討会	テーマ：C-6	症例発表	
期 日：平成29年9月2日	会 場：水戸メディカルカレッジ	参加者：13名	
期 日：平成29年10月14日	会 場：筑波記念病院	参加者：7名	
期 日：平成29年11月24日	会 場：日立総合病院	参加者：1名	
期 日：平成29年11月24日	会 場：ひたちなか総合病院	参加者：10名	
期 日：平成29年11月27日	会 場：鹿島病院	参加者：1名	

期日：平成30年1月28日 会場：協和中央病院 参加者：11名
 期日：平成30年2月2日 会場：土浦協同病院 参加者：11名
 期日：平成30年2月2日 会場：東京医科大学茨城医療センター
 参加者：24名
 期日：平成30年3月24日 会場：筑波記念病院 参加者：20名

2) 新人教育プログラム追加研修会の開催

期日：平成30年3月2日 会場：茨城県保健衛生会館コミュニティホール和み
 テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む） 参加者：1名
 テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む） 参加者：1名

期日：平成30年3月7日 会場：茨城県保健衛生会館コミュニティホール和み
 テーマ：A-1 理学療法と倫理 参加者：3名

期日：平成30年3月12日 会場：茨城県保健衛生会館コミュニティホール和み
 テーマ：A-2 協会組織と生涯システム 参加者：2名
 テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む） 参加者：2名

3) 理学療法士講習会の開催（公益社団法人日本理学療法士協会受託事業・他）

期日：平成29年8月13日 会場：アール医療福祉専門学校
 テーマ：関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」
 参加者：27名

期日：平成29年9月10日 会場：茨城県立医療大学
 テーマ：筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技 参加者：30名

期日：平成29年11月11日・12日 会場：茨城県立医療大学
 テーマ：脊髄損傷の理学療法 参加者：19名

期日：平成30年1月28日 会場：筑波メディカルセンター病院
 テーマ：発達が障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方 参加者：39名

4) 管理者研修

① 各都道府県における土会組織化の方向性と管理者の協力体制・EPDCA サイクル の徹底の必要性に関する講義

期日：平成29年6月25日 会場：オーシャンビュー大洗 参加者：20名
 期日：平成29年7月31日 会場：日立製作所 多賀総合病院 参加者：4名
 期日：平成29年8月3日 会場：城西病院 参加者：3名
 期日：平成29年8月17日 会場：友愛記念病院 参加者：5名
 期日：平成29年8月21日 会場：土浦協同病院 参加者：3名
 期日：平成29年9月11日 会場：つくばセントラル病院 参加者：11名
 期日：平成29年9月25日 会場：鹿島病院 参加者：2名
 期日：平成29年9月29日 会場：筑波メディカルセンター病院 参加者：8名
 期日：平成29年10月3日 会場：日立製作所ひたちなか総合病院 参加者：11名

② 職場内訪問指導研修

会場：勝田病院 回数：10回
 会場：県南病院 回数：27回
 会場：サンシャインつくば 回数：6回

5) 茨城県理学療法士中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催

期日：平成29年10月14日・15日、11月3日・18日・19日
会場：笠松運動公園、茨城県立リハビリテーションセンター、筑波技術大学
テーマ：中級障がい者スポーツ指導員養成講習会
参加者：29名

6) 茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会の開催

期日：平成30年2月18日 会場：つくば国際大学 第1キャンパス
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会
参加者：52名

期日：平成30年3月4日 会場：茨城県立医療大学
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会
参加者：40名

(3) 学術誌「理学療法いばらき 第20巻」の発行

平成29年6月15日 発行部数2,750部

3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業

(1) 広報誌発行

- ・「インフォメーション」発行 5月、8月、11月、2月 各2,200部発行
- ・「年報わたちの」発行 6月 910部発行

(2) ホームページによる県民に向けた情報発信

- ・ホームページによる情報発信：87件（4～9月）、90件（10～3月）
- ・Facebook による情報発信：20件（4～9月）、31件（10～3月）

(3) 高校生および高校教員向けの啓発活動

- ・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施
（一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催）
対象：県内に通学する高校生
実施期間：平成29年8月14日～8月26日
参加者：48校301名参加（410名申し込み311名マッチング）

(4) 理学療法週間PRグッズの配布

（主な配布先）

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導担当者、理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会参加者、その他各種イベント参加者

（配布物）

茨城県理学療法士会ロゴ入り付箋（660本）

(5) 「理学療法の日」作文コンクール事業

対象：県内在住及び県内に通学している中・高校生および大学生・専門学校生（学生の部）
県内に在住している一般の方（一般の部）
応募期間：平成29年4月15日～5月31日
応募数：108名

受賞者：

<学生の部>

最優秀賞 高橋 未来璃（つくば国際大学）理学療法士に望むこと、そしてなりたい自分

優秀賞 大内 晴香（茨城県立水戸第三高等学校）理学療法の支援を受けて

優秀賞 出野 健太（つくば国際大学東風高等学校）理学療法士を目指して

佳作 渡引 杏菜（アール医療福祉専門学校）理学療法に想うこと

佳作 鈴木 悠汰（つくば国際大学高等学校）笑顔を作る職業

佳作 有坂 沙月（アール医療福祉専門学校）理学療法を体験して

<一般の部>

最優秀賞 久保 房男（北茨城市）三人の理学療法士さんに感謝

優秀賞 川崎 香苗子（筑西市）理学療法に思うこと

優秀賞 額賀 正美（土浦市）加齢は自信を持って

佳作 塩谷 哲夫（土浦市）高齢者の増加する時代に臨んで、
理学療法に求められるもの

佳作 飯村 靖子（筑西市）先端技術に負けない理学療法

表彰式：平成29年7月30日（つくば国際大学）

（6）市民公開講座

公益社団法人日本理学療法士協会全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン

期 日：平成29年7月9日

会 場：笠間市地域交流センターともべ（笠間市）、市民ホールやたべ（つくば市）

内 容：講 演

テーマ：「茨城の宝を日本の宝へ！シルバーリハビリ体操！」

講 師：長谷川 聡（水戸メディカルカレッジ）、

江口 哲男（筑波メディカルセンター病院）

参加者：73名（笠間市会場）、125名（つくば市会場）

（7）その他

- ・ホームページの閲覧状況等について解析機能を用いた分析
- ・茨城新聞社広告「7月17日は理学療法の日」掲載 1頁
掲載日時：平成29年7月8日
- ・平成29年度「介護の日」パネル展示
期 間：平成29年11月2日～11月12日 会場：茨城県庁2階

Ⅱ. 共益事業

1. 会員に関する事業

（1）会員相互扶助事業（会員の交流援助）

1) 3士会合同新春賀詞交歓会・大内厚氏茨城県表彰受賞祝賀会の開催

期 日：平成30年1月14日

会 場：水戸三の丸ホテル

参加者：茨城県理学療法士会会員20名、賛助会員4名

茨城県作業療法士会会員7名

茨城県言語聴覚士会会員5名

2) 賛助会員等との意見交換会の開催

1) との同期開催

3) 会員に向けた情報発信

- ホームページの更新や Facebook による情報発信
- FAX ニュース配信：5件
- 会員所属施設一覧の作成：11月号インフォメーションに掲載依頼

3士会合同新春賀詞交歓会・大内厚氏茨城県表彰受賞祝賀会報告

事務局共益担当 菅井康弘（茨城西南医療センター病院）

平成30年1月14日、水戸三の丸ホテル2階「リルト」にて3士会合同新春賀詞交歓会が行われました。毎年の恒例となっております3士会合同懇親会を今年度は大内厚先生の茨城県表彰の受賞祝賀会や本会賛助会員との意見交換会も兼ね賀詞交歓会として盛大に開催致しました。

茨城県医師会会長諸岡信裕先生、衆議院議員国光あやの先生をご来賓にお招きし、総勢38名の参加のもと、各テーブルからは、情報交換をはじめ様々な話題と多くの笑い声が聞かれ、横の繋がりの大切さ、県内のリハビリテーション専門職のネットワークの強さを改めて感じる機会となりました。

実際に顔を合わせられる場を大切に、来年度も本会をはじめ3士会の発展に向け、各施設の管理者の方々を中心に多くの会員に参加していただけるよう、企画、運営に努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。



賛助会員等との意見交換会

日時：平成30年1月14日（日）16：20～18：20

場所：水戸三の丸ホテル 2階「リルト」

本年度は、3士会合同新春賀詞交歓会・大内厚氏茨城県表彰受賞祝賀会に併せて賛助会員等との意見交換会を開催しました。茨城県理学療法士会から会員20名、賛助会員4名（3社：（株）ロングライフ、（株）セキショウライフサポート、（株）レイモンド・チル）、茨城県作業療法士会員7名、茨城県言語聴覚士会員5名が出席し、会合の歓談中に様々な情報交換を行いました。

(2) 卒前オリエンテーションの開催

期日：平成30年2月26日

会場：水戸メディカルカレッジ、茨城県立医療大学、筑波技術大学
アール医療福祉専門学校、つくば国際大学

参加者：計178名

(3) 団体補償保険に関すること

自動車保険の集団扱い制度への加入

(4) 理学療法士教育に関する事業

1) 茨城県臨床実習連絡協議会の開催

第1回

期日：平成29年7月27日

会場：アール医療福祉専門学校

第2回

期日：平成30年3月30日

会場：アール医療福祉専門学校

2) 茨城県臨床実習指導者研修会の開催

期日：平成30年2月11日

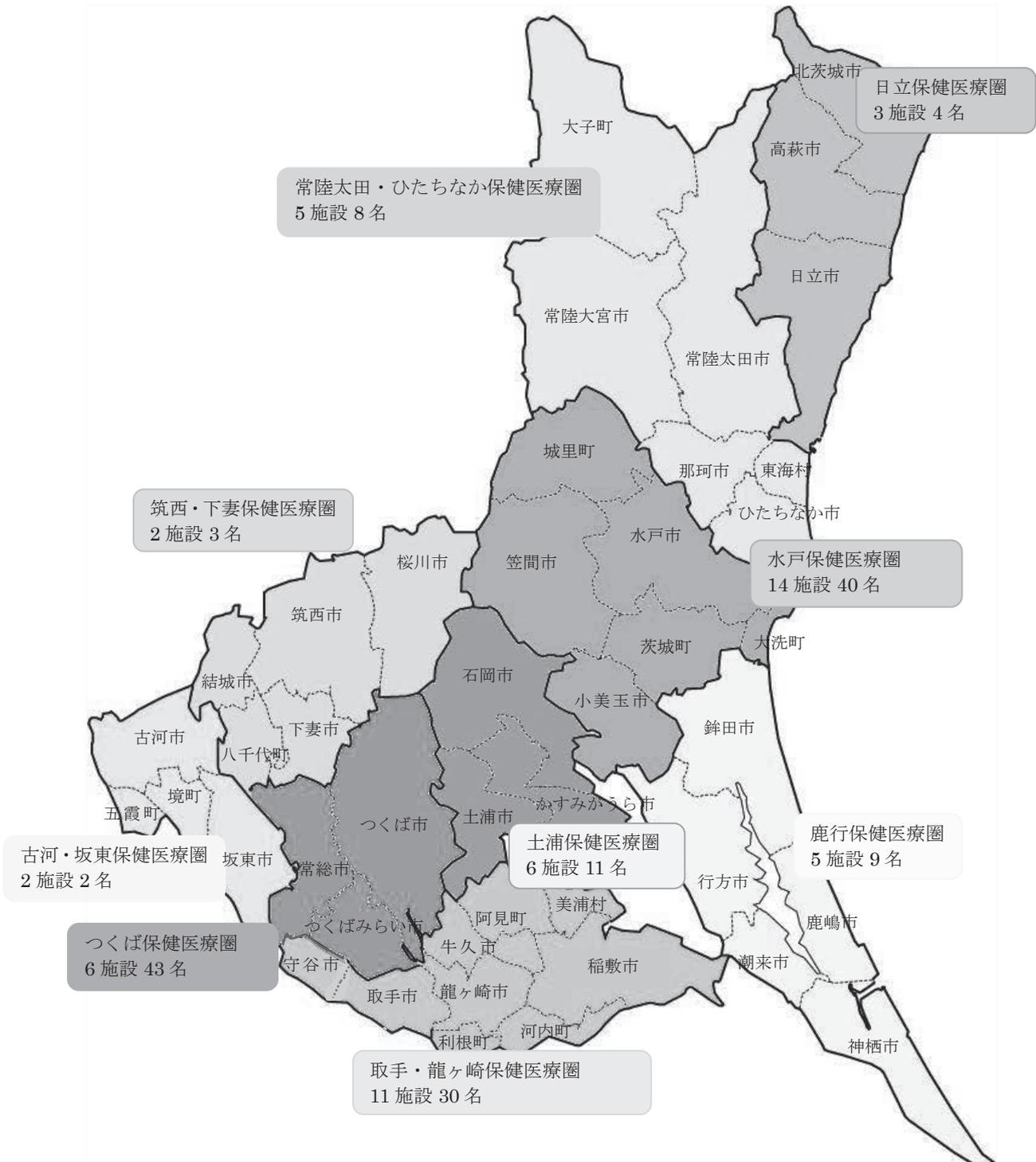
会場：茨城県立医療大学

テーマ：「学校教育における臨床実習」、「臨床実習指導総論・教育スキル」

参加者：25名

茨城県臨床実習指導者研修会履修者の分布

2018年3月末時点



【施設ごと履修者人数】 ※県内施設の理学療法士のみ記載

	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
日立総合病院		1名				
北茨城市民病院				1名		1名
田尻ヶ丘病院						1名
いちほら病院	1名		1名	1名		
筑波メディカルセンター病院	3名	1名	2名			1名
きぬ医師会病院	1名					
筑波記念病院	5名	4名	4名			4名
介護老人保健施設 つくばケアセンター	5名	2名	2名			2名
筑波学園病院			2名	2名		
水戸中央病院	3名		3名			
水戸済生会総合病院	1名		1名		4名	
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・水戸協同病院	3名					
水戸ブレインハートセンター	1名			1名		
石岡循環器科脳神経外科病院		2名	2名			
医療専門学校 水戸メディカルカレッジ		1名				
城南病院		1名				
立川記念病院		2名		2名	2名	2名
茨城県立こども病院			1名			
介護老人保健施設 くるみ館			2名			
介護老人保健施設シルバービレッジ				2名		
介護老人保健施設みがわ				1名	1名	
茨城県立健康プラザ				1名		
水戸病院					1名	
鹿島病院	1名	1名			2名	
介護老人保健施設 シオン	2名					
渡辺病院	1名					
リハビリデイサービス孫の茶			1名			
白十字病院					1名	
志村大宮病院・茨城北西総合リハビリテーションセンター	1名		1名	1名		
岩上記念病院				2名		
介護老人保健施設 サンライズ湊					1名	

敬愛小林クリニック					1名	
吉成医院					1名	
湖南病院		1名		1名		
県西総合病院				1名		
ホスピタル坂東			1名			
古河総合病院						1名
つくば国際大学	1名	2名				
神立病院	1名					
土浦市役所		1名				
土浦協同病院					1名	
介護老人保健施設ゆうゆう						3名
石岡市医師会病院						2名
茨城県立医療大学	2名					
東京医科大学茨城医療センター	1名					
つくばセントラル病院	3名	3名	3名	3名	3名	2名
茨城県立医療大学付属病院			1名			
牛久愛和総合病院				1名		
総合守谷第一病院				1名	1名	
牛尾病院				1名		
介護老人保健施設けやきの郷				1名		
守谷慶友病院						2名
東取手病院						1名
美浦中央病院						1名

2. 政策提言に関する事業

(1) 日本理学療法士連盟、茨城県理学療法士連盟研修会等への協力

期 日：平成30年1月14日

会 場：水戸三の丸ホテル

テーマ：トリプル改定におけるリハ専門職への期待 参加者：46名

期 日：平成30年3月9日

会 場：茨城県保健衛生会館

テーマ：介護報酬改定に係るサテライト会場研修会 参加者：44名

期 日：平成30年3月30日

会 場：茨城県保健衛生会館

テーマ：診療報酬改定に係るサテライト会場研修会 参加者：66名

(2) 身分、処遇、待遇に関する各種調査

(3) 医療、保険制度に関する各種調査：茨城県がん計画作成等各種委員会資料にて入手

(4) 職域、職能に関する各種調査：県高齢者プラン、県障害者プラン作成等各種委員会資料にて入手

(5) その他：地域リハ普及促進委員会、地域包括ケア推進委員会等に委員として参画し提案

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理

(2) 調査・研究に関する事業

(3) リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援、スタッフ派遣推薦

Ⅲ. 管理部門

1. 各種会議運営事業

(1) 運営会議

1) 第44回定時総会

期日：平成29年6月25日 会場：オーシャンビュー大洗

2) 理事会

第1回 期日：平成29年5月19日 会場：本会事務所

持ち回り理事会 期日：平成29年9月21日

第2回 期日：平成29年11月17日 会場：本会事務所

臨時理事会 期日：平成30年2月14日 会場：本会事務所

3) 業務執行理事会

第1回 期日：平成29年4月28日 会場：本会事務所

第2回 期日：平成29年7月21日 会場：本会事務所

第3回 期日：平成29年9月15日 会場：本会事務所

第4回 期日：平成29年10月27日 会場：本会事務所

第5回 期日：平成30年1月19日 会場：本会事務所

第6回 期日：平成30年3月16日 会場：本会事務所

4) ブロック長会議 期日：開催なし

5) ブロック会議

水戸： 期日：平成29年4月27日

日立： 期日：平成29年6月27日

常陸太田・ひたちなか： 期日：平成29年9月6日

鹿行： 期日：開催なし

土浦： 期日：平成29年4月18日

つくば： 期日：平成29年6月14日
取手・竜ヶ崎： 期日：平成30年2月24日
筑西・下妻： 期日：平成29年7月28日、12月13日
古河・坂東： 期日：平成29年7月28日

6) 市町村担当者会議

期日：平成30年3月22日 会場：土浦市勤労者総合福祉センター 参加者：24名
期日：平成30年3月23日 会場：茨城県開発公社ビル 参加者：16名

7) 理学療法部門責任者会議

期日：平成29年6月25日 会場：オーシャンビュー大洗 参加者：33名

8) その他

管理者ネットワーク会議 期日：平成30年1月16日 会場：茨城県保健衛生会館
参加者：69名

第44回 定時総会報告

茨城新聞（2017.7.17）

県理学療法士会（斉藤秀之会長）の2017年度総会が、大洗町東光台のオーシャンビュー大洗で開かれた。前年度事業・決算報告を承認し、任期満了に伴う役員改選では斉藤会長の再任を決めた。

斉藤会長は「自立支援の専門家である理学療法士と茨城県地域包括ケアシステムにおける各種施策は切り離せないものがある。県及び市町村とともに専門職が住民主体の地域づくりのために活動していく必要がある」とあいさつした。

総会前には理学療法部門責任者会議が行われ、本年度の事業計画や予算について話し合い、地域自立支援センター構想の推進や来年5月に誘致する第53回日本理学療法学会研修大会の成功に向けて会員全体で取り組むことについて意見交換した。（原文）



平成29年度管理者ネットワーク会議

広報部長 高石直紀（湖南病院）

平成30年1月16日に茨城県保健衛生会館にて管理者ネットワーク会議が行われました。

本会議は日本理学療法士協会において各都道府県における管理者の連携促進・組織強化を目的とした内容であり、対象は協会指定管理者研修（初級）を修了した会員となります。管理者同志が情報交換・研修の協働開催等を行うことで、①地域包括ケアシステムへの対応、②医療介護政策に対応した病棟・施設の機能構築、③人材育成についての協力体制の構築、④政策提言への意見・データ蓄積等について協力する場を継続して作り上げる事を目指します。当日の会議では、各病院及び施設等の会員による情報交換等が活発に行われました。今後は各市町村、各ブロック単位更に県レベルでの連携促進による士会組織の強化が望まれます。



(2) 平成28年度期末監査および平成29年度中間監査

平成28年度期末監査 期日：平成29年5月19日 会場：本会事務所

平成29年度中間監査 期日：平成29年11月17日 会場：本会事務所

(3) 表彰式の実施及び茨城県表彰に関する調査

1) 表彰式の開催：学術調査、研究等に功績のあった会員に対して年1回表彰

期日：平成29年6月25日 会場：オーシャンビュー大洗

2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査

・平成29年度茨城県表彰に係る表彰候補者調査 平成29年5月

平成29年度茨城県表彰功績者表彰受賞 大内 厚

・医療従事者に係る叙勲・褒章候補者の調査 平成29年5月

・平成29年度ハーモニー功労賞表彰候補者調査 平成29年5月から7月

・第46回医療功労賞に係る候補者調査 平成29年6月から8月

・平成29年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者調査 平成29年9月

・平成29年度 茨城県理学療法士 功労賞・功績賞・学術賞候補者調査

・日本理学療法士協会賞候補者調査

・第70回「保健文化賞」候補者調査 平成30年2月から4月

(4) 第53回日本理学療法学術研修大会準備委員会

平成29年5月1日、6月5日、7月20日、9月1日、10月13日、11月10日、

12月4日、平成30年1月5日、2月9日、3月2日、3月29日

2. 委員会

(1) 定款組織検討委員会

・会員規程改定、職務分掌細則改定、組織規程改定、旅費支給規程改定、職員就業規則改定、代議員選出規則（案）。左記、理事会からの諮問に対する答申案の検討。

(2) 表彰委員会

・功労賞：高橋 晃弘、浅野 信一、直井 洋明、大地 寛、村田 康成、
國谷 伸一

・功績賞：須田 浩二、若林 陽子、山田 文彦、石川 公久、根本 悟嗣

・学術賞：渡邊 昌宏、芋生 祥之、大関 直也

(3) 倫理委員会

活動なし

(4) 選挙管理委員会

・平成29・30年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員改選

告示日：平成29年4月21日

立候補締切日：平成29年5月12日

立候補者告示日：平成29年5月26日（全員無投票当選）

理事：立候補者15名

直井 洋明、桜井 哲也、川崎 仁史、浅川 育世、斉藤 秀之

赤津 安恵美、浅野 信一、廣嶋 俊秀、大曾根 賢一、坏 真毅

高橋 千晶、金子 哲、國谷 伸一、鈴木 和江、森田 英隆

監事：立候補者1名
黒澤 保壽

(5) 代議員選挙管理委員会

- ・平成30・31年度公益社団法人茨城県理学療法士会代議員選挙
告示日：平成30年2月22日
立候補受付期間：平成30年3月12日～3月31日

3. 事務所運営事業機能

(1) 資料据え置き及び公開事業

定款、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿（理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロック長名簿）、各種広報物、など

(2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事業

祝金 1 件 弔慰金 3件 祝電 9件 弔電 6件 祝花 6件

(3) 会計処理に関する事業

(4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業

- 1) 変更届（公益目的事業、相互扶助等事業の変更）の茨城県への提出
期日：平成29年5月29日
- 2) 平成28年度事業報告書等の茨城県への提出
期日：平成29年6月28日
- 3) 変更届（定款・役員の変更）の茨城県への提出
期日：平成30年2月14日
- 4) 平成30年度事業計画書等の茨城県への提出
期日：平成30年3月20日

(5) 理学療法士の求人に関すること

求人広告：5件

2017年度 会員動向について

庶務担当 山口 勝彦

1、正会員・賛助会員

正会員数 2030名 (2018年3月31日現在)

新入会 191名

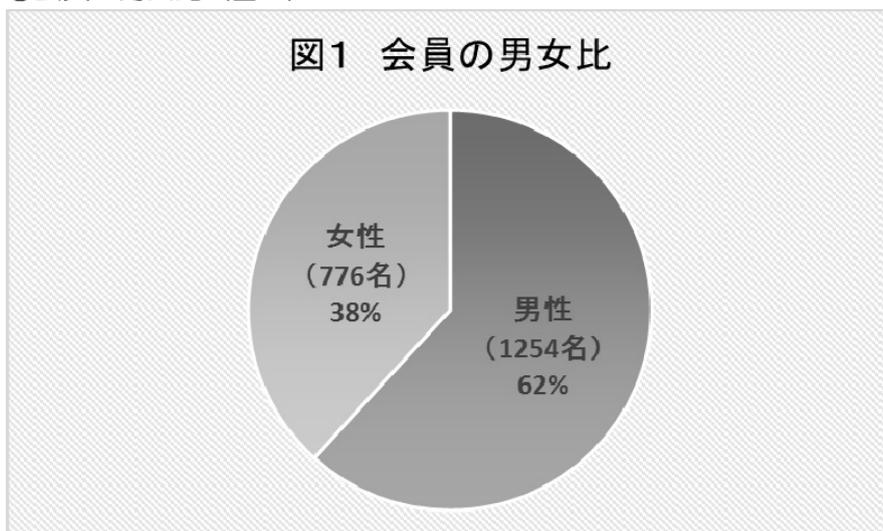
転入 65名、 転出 69名、 県内異動 267名、

退会 28名、 休会 114名、 復会 10名

賛助会員 14社

2、会員データ

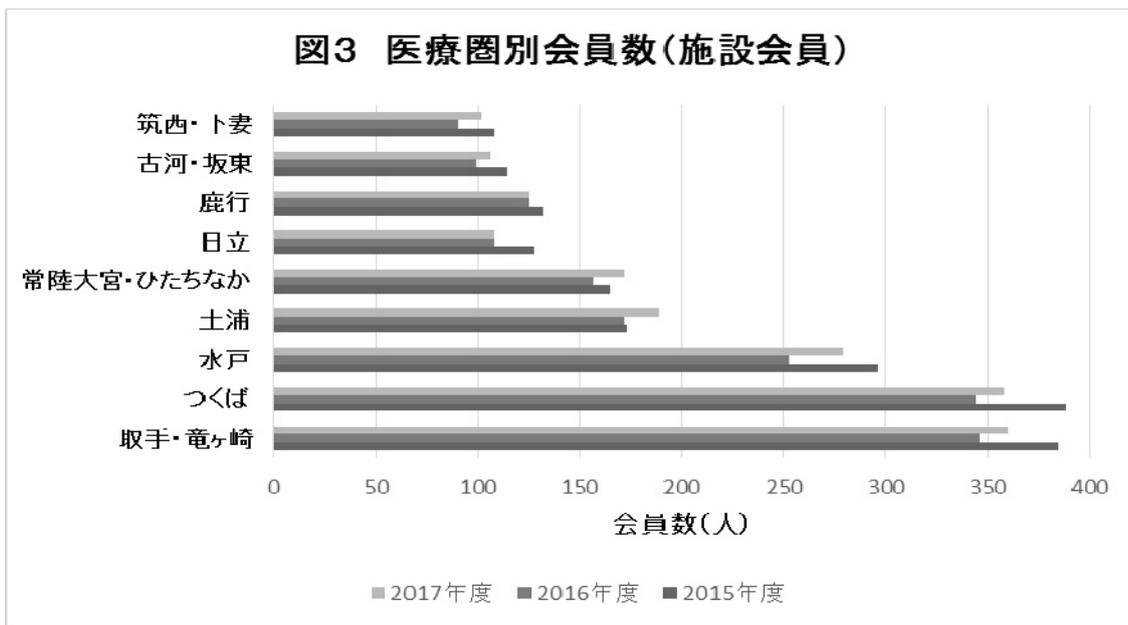
①会員の男女比 (図1)



②新入会員の出身校 (図2)



③医療圏別会員数（図3）



<地区ブロック>

取手・竜ヶ崎：龍ヶ崎市、取手市、牛久市、稲敷市、守谷市、阿見町、河内町、利根町、美浦村

つくば：つくば市、つくばみらい市、常総市

水戸：水戸市、笠間市、小美玉市、茨城町、城里町、大洗町

土浦：土浦市、石岡市、かすみがうら市

常陸大宮・ひたちなか：常陸太田市、常陸大宮市、ひたちなか市、那珂市、大子町、東海村

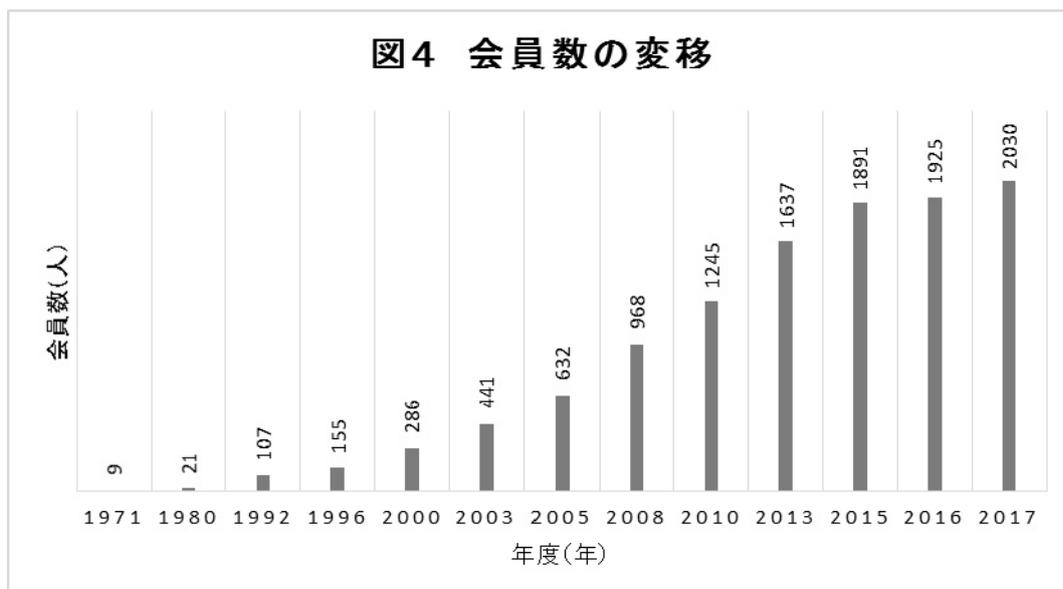
日立：日立市、高萩市、北茨城市

鹿行：鹿嶋市、鉾田市、神栖市、行方市、潮来市

古河・坂東：古河市、坂東市、五霞町、境町

筑西・下妻：筑西市、下妻市、結城市、桜川市、八千代町

④会員数の変移（図4）



平成29年度 公益社団法人茨城県理学療法士会役員名簿

職名	氏名	所属
会長	斉藤 秀之	公益社団法人茨城県理学療法士会
副会長	浅川 育世	茨城県立医療大学
副会長・専務理事	大曾根 賢一	筑波メディカルセンター病院
副会長・事務局長	金子 哲	水戸赤十字病院
常任理事	直井 洋明	土浦市役所
	國谷 伸一	立川記念病院
	森田 英隆	いちほら病院
	川崎 仁史	茨城北西総合リハビリテーションセンター
理事	赤津 安恵美	株式会社日立製作所日立総合病院
	浅野 信一	つくばセントラル病院
	坏 真毅	特別養護老人ホーム樅の木荘
	桜井 哲也	結城病院
	鈴木 和江	公益社団法人茨城県理学療法士会
	高橋 千晶	水戸済生会総合病院
	廣嶋 俊秀	古河病院

平成29年度各局部員名簿

局名	部名	職名	氏名	所属
社会・職能局		局長	直井 洋明	土浦市役所
	地域ケア推進事業部	部長	村田 康成	石岡循環器科脳神経外科病院
		部員	佐藤 誠	(株)日立製作所ひたちなか総合病院
			井上 愛理	石岡循環器科脳神経外科病院
			長谷川 聡	水戸メディカルカレッジ
		飯島 弥生	茨城県リハビリテーション専門職協会	
	地域自立支援センター 推進事業部	部長	鈴木 和江	茨城県理学療法士会北茨城地域自立支援センター
		部員	神林 薫	やすらぎの丘温泉病院
			高木 和宏	北茨城市民病院
		久保田 淳	総和中央病院	
	スポーツ支援事業部	部長	鈴木 康文	つくば国際大学
		部員	田村 耕一郎	広瀬医院
			中村 功	水戸赤十字病院
	学術・教育局		局長	國谷 伸一
学会・学術誌部		部長	下村 哲志	筑波学園病院
		部員	佐野 歩	茨城県立医療大学付属病院
			高尾 敏文	つくば国際大学
		飯野 和徳	筑波記念病院	
生涯学習部		部長	黒田 崇	きぬ医師会病院
		部員	加藤 行一	神立病院
			神林 幸生	吉成医院
			鈴木 和成	介護老人保健施設シルバービレッジ
			山本 達也	水戸中央病院
			荒井 秀行	友愛記念病院
			福田 友	立川記念病院
			永井 智	つくば国際大学
			柴崎 典子	訪問看護ステーション terms
			毛利 成孝	いちはら病院
		武井 修	つくばセントラル病院	
卒前教育部		部長	村野 勇	土浦協同病院
		部員	ジャンチャン キュ	アール医療福祉専門学校
			山本 達也	水戸中央病院

普及・啓発局		局長	森田 英隆	いちほら病院
	広報部	部長	高石 直紀	湖南病院
		部員	倉田 俊洋	いちほら病院
			冨澤 将人	牛尾病院
			小橋 正和	湖南病院
			古後 俊介	塚田整形外科
	理学療法啓発部	部長	峯岸 忍	筑波メディカルセンター病院
		部員	一ノ瀬 陽子	筑波メディカルセンター病院
	調査・情報部	部長	長谷川 大悟	介護老人福祉施設サンフラワーひたちなか
		部員	柴田 洋佑	きぬ医師会病院
			高見 友	あかおぎ整形外科クリニック
事務局		局長	金子 哲	水戸赤十字病院
		次長兼法人担当	平田 清次	ひたち医療センター
		次長兼財務担当	川崎 仁史	茨城北西総合リハビリテーションセンター
		財務	三田 拓	茨城北西総合リハビリテーションセンター
		総務	笠原 鉄聡	介護老人保健施設みがわ
			和田 敏裕	水戸病院
			海野 聡	介護老人保健施設エバグリーン
		庶務	山口 勝彦	水戸済生会総合病院
共益	菅井 康弘	茨城西南医療センター病院		
委員会担当		理事	大曾根 賢一	筑波メディカルセンター病院
	定款組織検討委員会	委員長	長谷川 聡	水戸メディカルカレッジ
	表彰委員会	委員長	前田 信道	JAとりで総合医療センター
	倫理委員会	委員長	石塚 和重	筑波技術大学
	選挙管理委員会	委員長	金森 毅繁	筑波記念病院
	代議員選挙管理委員会	委員長	沼尻 一哉	茨城西南医療センター病院

日本理学療法士協会代議員	佐藤 誠	(株)日立製作所ひたちなか総合病院
	沼尻 一哉	茨城西南医療センター病院
	大曾根 賢一	筑波メディカルセンター病院
	村野 勇	土浦協同病院
	金子 哲	水戸赤十字病院
	森 洋輔	城西病院
	松井 弘子	取手北相馬郡保健医療センター医師会病院

平成 29 年度 賛助会員名簿

企業名称	郵便番号	施設住所
株式会社 幸和義肢研究所	305-0845	茨城県つくば市大白碓 341-1
テクノブレイス株式会社	347-0063	埼玉県加須市久下 1696-1
株式会社 デハロ	310-0841	茨城県水戸市酒門町 1744-2
株式会社 ロングライフ	311-4164	茨城県水戸市谷津町細田 1-8
有限会社 宮田製作所	185-0023	東京都国分寺市西元町 3-15-4
株式会社 茨城福祉サービス	315-0033	茨城県石岡市東光台 4-9-3
有限会社 ヨシフク	310-0841	茨城県水戸市酒門町 1437-3
株式会社 三陽	310-0852	茨城県水戸市笠原町 1510
医療法人社団青潤会 青柳病院	310-0817	茨城県水戸市柳町 2-10-11
株式会社東亜義肢	331-0062	埼玉県さいたま市西区土屋 515
株式会社セキショウライフサポート	308-8512	茨城県筑西市一本松 1755-2
茨城県理学療法士連盟	300-0056	茨城県土浦市木田余土西台 2-66-301
三井住友海上火災保険株式会社茨城支店水戸第二支社	310-0021	水戸市南町 2-6-10 水戸証券ビル 5 階
株式会社レイモンド・チル	150-0011	東京都渋谷区東 1-27-7 渋谷東 KM ビル 9 階

賛助会員広告

テクノブレイス株式会社

T E C H N O B R A C E



☆取扱品目☆

- ・ 整形外科治療用装具
- ・ 整形靴・特殊靴
- ・ リハビリテーション装具
- ・ 義手・義足



〒347 - 0036 埼玉県加須市久下 1696-1
 TEL 0480(66)1033 FAX 0480(65)0070
 E-mail info@technobrace.com

<http://www.technobrace.com> 弊社へのアクセス情報や製品紹介をしております。ぜひご覧ください！

移動入浴車のリーディングカンパニー 福祉車両・入浴福祉のパイオニアとして



移動入浴車OB-3F4D(B)

1972年に世界で初めて移動入浴車を製造販売。訪問入浴介護は、介護保険制度における在宅サービスの一つとして全国的に普及を果たしました。
 デベロは、さらなる挑戦として、広い分野から技術・情報を取り入れた製品づくりを目指しております。



自宅ベッドの横で入浴を可能にしました



本社 ☎ 310-0841 茨城県水戸市酒門町1744-2
 ☎ 029-247-2211 内 ☎ 029-247-2214
 大阪支店 ☎ 540-0004 大阪市中央区玉造2-3-17 (アルマ・ヒル301)
 ☎ 06-6945-1722 内 ☎ 06-6945-1720

ホームページ <http://www.develo-group.co.jp>



介護用品・福祉機器 販売・レンタル 有限会社 ヨシフク

茨城県水戸市酒門町 1437-3

TEL 029-248-5307 FAX 029-248-0086

* 介護保険指定福祉用具貸与事業所
 * 住宅リフォームも併せてお気軽にご相談下さい

元気で長生きを応援します。お気軽にお電話ください

株式会社 ロングライフ

福祉用具販売・レンタル・住宅改修・補聴器

営業時間 AM 9:00 ~ PM 5:00 (日曜日・祝日定休)



本社

介護保険指定事業所番号 0870101490

〒311-4164

茨城県水戸市谷津町細田 1-8

☎029-257-2345

土浦店

介護保険指定事業所番号 0870300472

〒300-0872

茨城県土浦市沖新田 40-5

☎029-841-2422

那珂店

介護保険指定事業所番号 0873300131

〒311-0105

茨城県那珂市菅谷 5487-4

☎029-295-7843

結城店

介護保険指定事業所番号 0870700259

〒307-0015

茨城県結城市鹿窪向原 1305-20

☎0296-34-1033



快適介護のお手伝い

◎福祉用具レンタル・販売 ◎住宅改修 ◎ストーマ器具
明るく清潔なショールームでゆっくりとご相談ください

本社ショールーム

〒315-0033 石岡市東光台4-9-3

TEL (0299)28-1829

FAX (0299)26-8001

●営業時間 / AM9:00~PM5:00

●定休日 / 土曜日・日曜日・祝日

介護ショップ ひまわり

〒309-1705 笠間市東平2-1470-677

TEL (0296)78-0128

FAX (0296)77-0477

●営業時間 / AM9:00~PM5:00

●定休日 / 日曜日・祝日

介護保険指定事業所番号 第0870500022

株式会社 茨城福祉サービス



自立支援型デイサービスセンター

楽フィット

【名称】 デイサービスセンター楽フィット筑西 【住所】 茨城県筑西市蕨 317-1
【TEL】 0296-25-2770 【営業】 月~金曜 【定員】 20名 【開設】 H24.12



パワーリハビリテーション
と個別機能訓練で機能訓練
に特化した元気になるため
のデイサービスです！



高齢者施設のイメージを払拭する、明るいつレーニングルームと、
ゆったりと寛ぐための空間が明確に分かれており、運動後はカフェ
にいるような気分でお仲間と楽しくお話しをしながら過ごせます。

理学療法士を募集しています！

※詳細はお気軽にお問い合わせ下さい。

SEKISHO
セキショウ

株式会社セキショウライフサポート TEL0296-25-3220

コルセット・義肢・義足・補装具・車椅子・松葉杖 製作

有限
会社

宮田製作所

〒185-0023 東京都国分寺市西元町 3 - 15 - 4

TEL.042(321)0684番 FAX.042(321)0692番



株式会社幸和義肢研究所

茨城県つくば市大白裕 341-1
TEL 029(875)7627 FAX 029(875)7628
<http://www.kowagishi.com>
info@kowagishi.com

Technology & Heartful
技術に、心をこめて。



人と技術のベストレーション

株式会社

三陽

水戸(029)243-1281

福島本社(0245)34-3155

いわき (0246)27-7631

郡山 (0249)59-3662

会津 (0242)24-5211

取扱品目 医療機器・臨床検査機器・ME 機器・分析機器

〈 関連会社 〉 ホルター心電図解析センター
水戸カルディオセンター株式会社

TEL029(241)1155



TOUA-PO

株式会社 東亜義肢

〒311-0062 埼玉県さいたま市西区土屋515 TEL 048(622)6200 FAX 048(622)6662

HP <http://www.toua-po.com/> e-mail info@toua-po.com

医療法人社団青潤会 青柳病院

内科・外科・消化器科・循環器科・整形外科・等

〒310-0817 茨城県水戸市柳町2-10-11



TEL 029-231-2341

FAX 029-231-2350

URL www.aoyagi-hsp.com/

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK



クルマの保険



住まいの保険



ケガの保険

www.ms-ins.com

茨城県理学療法士連盟

理学療法士の声を政界へ！

政治・選挙活動、首長・議会議員、政治家・秘書等に関心をお持ちの方、ぜひお問い合わせ下さい。



いいね! シェア お待ちしております!!

茨城県理学療法士連盟



【事務局】

茨城県土浦市湖北 2 丁目 10-35

電話：029-824-7611

メール：ibaraki.pt.renmei@gmail.com

ホームページ： <https://sites.google.com/site/ptrenmei/>

フェイスブック：<http://www.facebook.com/1596011297374122>



賃貸の相談から売買まで、担当者とすぐに
直接話せる専門業者をお探しの方へ

株式会社レイモンドチル

〒150-0011 東京都渋谷区東1-27-7 渋谷東KMビル9F

Tel:03-6712-7300 Fax:03-6712-7301 フリーダイヤル:0120-954-903

年報 ひたちの 2017

発行日：平成30年8月31日

発行人：公益社団法人 茨城県理学療法士会

代表者：斉藤秀之

事務局：〒310-0034 茨城県水戸市緑町3丁目5番35号

茨城県保健衛生会館内

茨城県理学療法士会事務所

TEL 029-353-8474

FAX 029-353-8475

